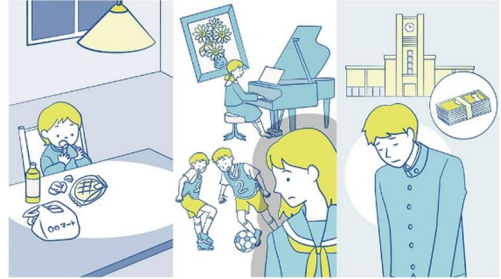


こどもの未来応援 気づきのチェックシート【千葉県】

「1日の中で栄養バランスのとれた食事は学校の給食だけ」「経済的な理由で進学を諦める」—

こうした状況に置かれているこどもが、私たちの身近にいます。

しかし、こどもや家族に貧困という自覚がなかったり、周囲の目を気にして支援を求められないこと等から、「**こどもの貧困**」は見えにくいと言われています。



貧困は、教育や健康、心の成長に影響を与え、将来の可能性を狭めるだけでなく、次世代へと連鎖することから、**周囲の大人が早期に気づき、支援につなぐ**ことが大切です。このチェックシートを用いて、現場での**気づきを可視化し、その背景への理解を深めて**いただくことで、より多くのこどもたちに支援の手が行き届くよう、ご活用をお願いします。

画像出典：政府広報オンライン「“こどもの貧困”は社会全体の問題 こどもの未来を応援するためにできること」
(<https://www.gov-online.go.jp/article/202303/entry-9841.html>)

使い方のイメージ

状況把握・気づき

気になるこどもの様子をチェックし背景にある家庭の状況を「貧困」という観点から可視化する。



※チェックにあたり、こどもや保護者に直接確認する際は十分な配慮と慎重な対応を心がけてください。
(必ずしも全項目を確認する必要はありません。)

チェックした項目に対応する「想定される家庭の状況」を確認

職場内での情報の共有

チェック結果を周りの職員と共有し管理職を中心に職場内で対応策を検討する。



チェック結果(可視化した情報)を基に職員間で認識を合わせながら情報共有

〈対応策の一例〉

- ・ 日常的な声かけ (信頼関係を構築)
- ・ 保護者や家庭等の状況把握 (必要に応じて保護者と電話や面談を行う)
- ・ 給食を多めにする等の配慮
- ・ 支援制度の情報提供
- ・ 支援機関や地域の社会資源の情報提供

専門的な支援や助言

学校
スクールソーシャル
ワーカー



子育て・家庭環境
家庭児童相談室
(11 ページ)



生活・家計・就労
自立相談支援機関
(12 ページ)



- ・ 行政による支援や地域の社会資源を活用した支援を行う。
- ・ 関係機関と連携して見守り等を行う。